

第6学年 Eタイム (外国語科) 学習指導案

指導者 GT 直山木綿子
HRT 山口 夏歩

- 1 単元名 「直山先生に自己紹介・友達紹介をしよう」 時数 1時間
 ……小学校6学年アプローチカリキュラム (明治小版) 全3時より
 ……この単元は全課程70時間授業終了後に教育課程外の時間で行う学習です。
- 教材名 『We can !2』 Unit 1 「This is Me!」
 Unit 3 「He is famous. She is great.」

2 単元目標 (参考: 新学習指導要領による)

単元目標	○初めて出会ったGTと知り合うために、自分や友達の好きなことやできること、将来の夢など、GTにアピールしたいことについて、お互いに尋ねたり答えたりすることを通して、伝えあうことができる。
関連する領域別目標 (新学習指導要領)	(4)「話すこと (やり取り)」 ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。

3 単元の評価規準 (参考: 新学習指導要領による)

話すこと (やり取り)	知識・技能	知識	既習の自己紹介や第三者を紹介する言い方について、理解している。	評価場面	★① 本時 「自己紹介・友達紹介」
		技能	既習の知識を使って、自己紹介や第三者を紹介し合うために必要な技能を身に付けている。		★② 本時 「Helloカードで自己紹介」
	思考・判断・表現	新しく出会ったGTと知り合うために、既習の自己紹介や第三者を紹介する言い方を用いて、お互いのことや友達、家族のことを伝え合っている。	★② 本時 「Helloカードで自己紹介」		
	主体的な学習態度	新しく出会ったGTと知り合うために、既習の自己紹介や第三者を紹介する言い方を用いて、お互いのことや友達、家族のことを伝え合おうとしている。			

4 言語材料

- 表現 My name is Yuko Naoyama. I live in Tokyo. I like cats. But I have no cats in my house. Do you like cats? What sports do you like? …… Do you have any questions?
既習の自己紹介に使える表現
- He is famous. She is great. He can play baseball. She can cook well.
 Can he swim? Yes, he can. No, he can't. He can ski.
第三者のことを伝える表現
- 語彙 既習の語彙全て

5 本時案

		時 (分)	児童の活動及び指導者の活動	評価
1	Greeting	1	Hello, everyone. Let's start E-Time! How are you? I'm happy! We have a special guest today. This is Naoyama-sensei. Hello, Naoyana-sensei.	
2	Warm up	10	○「Small Talk」GTの自己紹介 ・自己紹介の途中で、児童に質問を投げかけたり、児童の質問に答えたりして、やり取りをしながら話を進める。 ・児童とのやり取りの中で、適宜発音上の指導（英語特有の発音の違い、単語や文のイントネーションやリズム等）を行う。 ・HRTは児童の反応を見て、支援する。 ・GTは自己紹介の最後に、児童にも自己紹介をして欲しいと告げ、次の活動につなぐ。 ○本時のめあての確認 ・本時のめあてと本時の流れを確認する。 ・HRTが今日は中学校での授業の雰囲気を体験することを知らせ、 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">めあて：直山先生に自己紹介・友達紹介をしよう。</div> と示し、意欲を持たせる。	
3	Activity	25	○「自己紹介・友達紹介」★① ・HRTがいままで学習したことを生かして、直山先生に自分たちのことを知ってもらおうと伝え、数人に自己紹介させる。 ・初めの2人については、自己紹介の後に担任がその児童について紹介コメントを加える。 (例) S1 : Hello. My name is Kazunori. I like cats. I like P.E. I want to be a pilot. Thank you. HRT: He can play soccer very well. ・3人目の児童からは、Unit 3 で学習した he, she の言い方を使って、児童同士で紹介コメントを付け加えるように指示する。 ・GTは、それぞれの自己紹介や紹介コメントについてリアクションし、感想を言う。 ・5人ほど自己紹介し終わったら、GTが児童全員のことを覚えておけるよう、今日の記念にカードに名前と自分のよいところや好きなことなど自分がアピールしたいことを書いて欲しいと伝え次の活動に移る。 ○「Helloカードで自己紹介」★② ・ワークシート①（Helloカード用紙）を配布し、名前と、自己アピールの1文を書かせる。 ・今まで学習してきたことが綴られている学習ファイルや、テキストの文、テキスト巻末のワードリストを参考にしよう伝える。 (例) 名前： Name: Kazunori Fukuda 自己アピール： I can play soccer very well. ・書き終わった児童には、そのカードを持ってGTのところへ行き、自己紹介をしながらカードを渡すよう指示する。 ・GTは自己紹介をした児童に質問したり、コメントを返したりしながらその場で児童とやり取りをする。	★①既習の知識を使って、自己紹介や第三者を紹介し合うために必要な技能を身に付けている。【話す（やり取り）】「知・技」（行動観察・ふり返りカード記述点検） ★②GTと知り合うために、既習の言い方を用いて、お互いのことや友達、家族のことなどを伝え合っている。（思判表）◎～伝え合おうとしている。【話す（やり取り）】「思・判・表」 「主体的態度」（行動観察・ふり返りカード記述点検） ▲自己アピールが選べない児童がいたら、ワードリストを示しながら気持ちを探ねて助言する。

4	Reflection	6	<p>○GT が児童数名にめあての振り返りを発表させる。</p> <p>○HRT が今日のめあてが達成できたかどうか全体を評価する。学習態度、意欲等も同様に評価する。</p> <p>○HRT が授業で児童の小学校での英語学習の成果が示されたことに対して、驚きや賞賛の言葉を伝えるとともに、この力を中学校での学習でもっと伸ばしていこうと、中学校の英語学習への期待感を持たせる。</p>	
5	Ending	2	<p>That's all for today. Did you have fun?</p> <p>Thank you , Naoyama-sensei. See you next time!</p>	

6 板書計画

2/10 (月) Goal : 直山先生に自己紹介・友達紹介をしよう。

Today's Menu

Greeting

Warm up

⋮

Activity

⋮

Reflection

Ending


This is ME!

My name is ().

I like ().

I want to be a ().

Junior high school (Nanchu)



+ 1 comment

He / She can ().

He / She is ().